

# 議会運営委員会報告書

平成30年12月19日

備前市議会議長 立川 茂 様

委員長 沖田 護

平成30年12月19日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	審査結果	備 考
1 議会の運営に関する事項についての調査研究 ① 次期定例会の予定について	継続調査	—
2 議長の諮問に関する事項についての調査研究 ① 議会基本条例について ② えびす駅伝競走大会の後援について	継続調査	—



## 議会運営委員会記録

招集日時	平成30年12月19日（水）		定例会閉会后	
開議・閉議	午前10時55分	開会　～	午前11時42分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	閉会中の開催		
出席委員	委員長	沖田　護	副委員長	土器　豊
	委員	尾川直行		掛谷　繁
		中西裕康		石原和人
欠席委員		なし		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	立川　茂	副議長	橋本逸夫
傍聴者	議員	なし		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	議会事務局長	草加成章	議会事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主事	楠戸祐介
審査記録	次のとおり			

## 午前10時55分 開会

○**沖田委員長** それでは、定例会でお疲れのところ恐縮でございます。

ただいまの出席は6名です。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

事務局から日程の説明をお願いいたします。

○**石村議事係長** それでは、次期定例会の予定についてということで、さきの議会運営委員会でも御提案をさせていただきましたが、その際に何点か御指摘をいただいたことがございまして、開会日をもう少し早くできないかといった御指摘をいただいたんですけど、これは執行部に確認をいたしまして、議案の発送が、2月26日開会ということになりますと1週間前の2月19日になるんですけど、これが早くて精いっぱいという回答をいただいております。日程的には前回お示したものと何ら変わっていないんでございますが、もう一度御検討いただきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。

○**沖田委員長** じゃあ、結局は前と一緒にということですね、これを見たら。

いかがですか。

前の話は、金曜日が質疑になるとちょっとしんどいというところもあってというお話ししていたんですけども、月曜日からこれを入れると無理なのかなというところですか。やむを得ないということで行くのかどうか。いかがですか。

〔「やむを得ない」と呼ぶ者あり〕

これは、でも招集日が変わらん限りは無理だね、この日程を見ると。

〔「しょうがない」と呼ぶ者あり〕

○**土器副委員長** 議案の発送を1日我慢すれば、そうするわけにいかんのかな。

○**沖田委員長** 1日前にできないということなんでしょう。

○**土器副委員長** いや、いや、議案の発送をそのままにして、開会日を1日早うする。

○**沖田委員長** 1週間で1日短くすることはできない。議案を発送して開会までの1週間というのは、何か規定があるんですかね。

○**石村議事係長** 招集告示は地方自治法で1週間前にしなければならないことになっておりまして、議案の発送は先例で招集告示と同時に行うということになっております。

○**沖田委員長** 先例。

では、先例に従ってやむなくということで、これで行きますか。ただ、ちょっと来年度を踏まえて、これは検討課題として議論しとかないかなかなとは思いますが。

○**中西委員** 最後に1つだけ。やむを得ないということで事務局も出してきたんで、それは仕方ないかとは思いますが、質疑日をもう一日繰り上げるというのは、これは難しいんですか。質疑日をもう一日繰り上げて一般質問を4日間とるとするのは、質疑通告を1日早める。

○**石村議事係長** 木曜日に通告を受けて火曜日まで答弁の準備をして水曜日から一般質問をする

というのは、質問が多岐にわたって横串の質問が出てくるので調整に時間を要するという事でこれは執行部からの要望があって、最近こういう形になっております。通告日を早くすれば一般質問の日程をふやすことも可能なのかもわかりませんが、そこは執行部ともう一度調整をさせていただきたいと思いますので、今すぐにここで1日ふやすことが可能であるかどうかは何とも申し上げられないです。

**○尾川委員** 委員会予備日というのを19日にとつとろう。これを予算決算審査委員会に充てたら。やっぱり予備日というのはとつとかないけんのか。後ろはできん前もおえんというて、がんじがらめじゃが。それで、言うことを聞けえ言よんじゃから。こっちは、そうじゃなしに、もっと審議をしっかりとってえなあと思よるわけじゃけど。

**○沖田委員長** 尾川委員が言うように、19、20日が要は予備日になつとるわけでしょう。だから、1日あればいいかという議論は成り立つと思うだけだね。

事務局、どうです。

**○石村議事係長** 19日の予備日は、予算決算審査委員会の予備日というつもりではなくて、委員会の予備日ということで、特に厚生文教、総務産業は日程的には1日ですので、この中で議案を中心にやっていただくことには当然なるんですけど、どうしても採決のできなかつた議案というのがありましたら、この予備日を使ってやっていただきたいと思っております。予算決算については、全体で3日をとっておりますので、予算決算審査委員会はその範囲でおさまるのかなと思っているんですけど、心配しているのは総務産業と厚生文教のほうでありまして、全体の委員会の予備日ということで考えております。

**○尾川委員** だから、委員会予備日と言ったりせずに、きちっと決めたらどうですかと言よんじや。何となく予備日と言うたら、開催しなくていいように聞こえるわけ、そりゃあやりゃあえんじゃけどな、はなから。だから、総務は総務、厚生は厚生としてしもうたほうがすっきりするんじゃないかと言よんじや。審議の状態を見て判断していく考え方もあるけど、どうですかと言よるわけ。長う長うすりゃあいいというもんじゃないんだけど、どうもちよつと時間が少ないんじゃないだろうかとずつと思つとるわけ。だから、最初から決めて、この日は総務を午前中ずるとか、午後は厚生をずるとかというふうな割り当てを決めたらどんなですかという話をしょんじや。

**○草加議会事務局長** 予備日を設定しているのは、柔軟に対応できるということで設けておるんですが、これをなくして特定の委員会の日にちにするとということになりますと、その委員会が開催される場合は午後5時を過ぎても必ず終了してもらわないといけないということと、それから予備日を外すということになりますと、急遽これだけでは足りないといったときに、執行部に無理をお願いできないということもありますので、予備日ということで執行部も一応あけてはくれていると私どもは認識しておりますので、そのあたりはこの議会運営委員会の中でどちらがいいのかというのは決めていただきたいと思います。

○尾川委員 予備日は本当にあけてくれとるん、執行部は。本当に予備日にスタンバイしとるなら別じゃけど。

○草加議会事務局長 一応予備日ということで、いつ委員会が開催されても出席できるように待機をしておいてくださいということで、事務局から執行部には申し出をしておりますので、守ってくれるものと考えております。

○掛谷委員 苦肉の策でつくった感があつて、これは、委員会予備日をどこが使うかというたら、少ない教育関係と市長公室、総務、ここが少ないわけで。だけど、長引いた場合には、足りんと言う委員会が出てくる場合があるからね。それは、この予備日を使えばいいんで、苦肉の策でしょうがないんじゃないかと思う。どれに決めえ言うても、委員会予備日をどの委員会に充てるのか、今のところ読めないでしょう。

○沖田委員長 それと、一般質問の通告を1日前の水曜日というのは、委員の皆さんきついだろつか。

○尾川委員 議案書は、1週間ほど前にもろうとるんじゃからな。それで、いろいろ説明書やこうは、26日じゃねえと出てこんのじゃからな。まして今度は施政方針が出るんじゃから、それを読まんことにや話にならんが、出んのんじゃもん。

○沖田委員長 今回、例えば修正とか反対とかという議論が出るかもしれんし。

〔「そうですよ」と呼ぶ者あり〕

当初予算だから。そう思って、ちょっとでも、半日でも時間がとりたいなと思ったんですけどね、私としても。

○中西委員 やはり一番きついのは、この11日目の金曜日、一般質問と議案質疑のところだと思うんですよ。一般質問は、16人のうち14人は出るというふうにして動かなくちゃいけないし、当初ですから質疑がそれなりの分量があると思うんですよ。そしたら、8日の金曜日、これは一般質問と質疑だけど、ここはちょっときついんじゃないかと。そうなると、可能性としては、僕は質疑の通告を1日早めるというのはもう一回執行部と考えてほしいと思うんだけど。質疑の答弁書は早いんですよ、一般質問と違って。

○沖田委員長 これは、金曜日は下手したらこの後、議運があつて、編集委員会というたらもう6時、7時ぐらいになるかもしれん。いや、ほんまそうです、実際に。この前も5時半ぐらいになったかな。

○掛谷委員 一般質問も、論客が重なったら遅くなるし、そうでもなかったら早く終わる。だから、一概にこれまたどこが早く終わるとか遅くなる、必ずしもこの最後の一般質問が、質疑の時間が後ろ後ろになるというのはちょっとあるけど、必ずしも一般質問が長くなるとは言えないし。論客が最後に残ったら長くなるし。

○沖田委員長 けども、大体歳出を最近30分を使われる人は多いんで、それを想定しとかなないと、言論の府ですから。

○石原委員 いろいろ御意見ございましょうけど、一般質問に関しては今回の定例会でいえば、一般質問初日でしたか、6人ということで5時を少し過ぎたケースがあったと思うんですけども、僕は一般質問の日は丸一日、朝から夕方、ひよっとしたら5時を超えることも想定して、そこはいたし方ないんじゃないかなと。もし最終日の負担というか、時間を少しでも質疑の時間へ充てるのであれば、僕は14人もし質問されるんだったら6、6、2とかでもいいし、逆に病院の管理者さんへの質問が仮に大勢おられれば、最終日がまたふえたりもありましょうけど。

○沖田委員長 みんな6時とかというのは覚悟していると思う。ただ、頭の切りかえを言われていて、一般質問から質疑になってというところの切りかえの部分もあって、それぞれ話し合うところですからね。これは何時間議論してもあれになるんですが、このまま行くかその辺を再検討してもらうか、ここで日程を決めないとだめなんでしょうから。

〔「これでいいんじゃないですか。私はこれでいいと思う」と掛谷委員発言する〕

〔「動かんということになったらそれでもせならん」と中西委員発言する〕

一応事務局としては、これが最終案だから決めてくださいということなんですよね。じゃあ、一応そういうことで。これは、本当に検討課題としてちょっと引き続いてやらんといけんですね。じゃあ、これはこれで。やむなくと。

〔「やむを得ないと」と掛谷発言する〕

ただ、我々の意見もきちっと言っとかないといけないので。

○土器副委員長 後ろへ回すわけにいかんのかな。

○沖田委員長 事務局、今、副委員長から22日の翌週に延ばせないのかという、後ろに延ばすことが不可能なのかという案。

○入江議会事務局次長 前回の議運では御説明しましたが、予算成立を受けて、人事異動は別として、入札関係がそこへ入っていきますんで、それから4月1日契約が必要なものはそこからですんで、最初から想定して繰り下げることは、余りよろしくないんじゃないかなと思います。もちろん定例会ですので、会期延長の場合は、これは議会がやられることですので、それは別という形になっています。

○土器副委員長 思い切って土日なんか充てるというわけにいかんのかな。今、言ようたでしょう。そういう土日とか夜間議会という意見があったわけでしょう。だったら、本当にどうにもならんのかな。

○尾川委員 今さら何を言うかもしれんけど、よその議会の日程を、特に今度は予算があるから、決算みたいにはばばらやるんだたらいいんだけど、予算もどういいうスケジュールでやっとなるか一遍調べて見せてくれりゃあええが。ちょっと調べてみて。

○入江議会事務局次長 御指摘がありますんで、まずは県下を調べて、それから御視察等にさま

ざま行きますんで、そういうところでそれはぜひ持ち帰っていただくような格好で、いずれにせよ調べてみたいと思います。短いところは相当短いと思います。長いところも当然ありますし、会期が1年のところもありますし。

○**沖田委員長** ただ、思っているのが、予算編成なんて9月ごろからずっとするわけですよ。この時期まで確定できないということは本来なくて、1月になったら最終シーリングは終わってできるんで、これを2日や3日前にすることは、僕は物理的どころか常識的に可能だと思う。委員長が余り要らんことを言ってもいけないんですけど、その辺も加味していただきたい。今、調べていただくと同時にお願いしときたいと思います。

○**中西委員** 一般質問、質疑のところは、気になるところがあるんです。もう一つは、予算決算審査委員会がほぼ1週間ですよ。1週間で予算を全部読んで、特別会計も読んでということになる。これはなかなかハードだと思うんですよ。今までこれで何とか皆さん、予算書を読みよったわけ。

○**入江議会事務局次長** 国会なんかで言われる審議時間のトータルの時間の話……。

〔「勉強する時間」と中西委員発言する〕

ああ、勉強する時間は……。審議時間は、例年どおり確保されているんじゃないかなとは思いますが、9時半から5時までという意味でということですが。

○**沖田委員長** 中西委員が今言われているのは、そうじゃなしに、いただいてから精査して、昨年とか一昨年と比較してみて、それが適正なものなのかどうかというところをこの前から議論しているわけですから、その辺をぜひ考えていただきたい。

○**中西委員** というのは、今まで全員でもってやってなかったから、自分の範疇はちょっと狭めることができたわけですよ。だから、それはそれで広範囲にわたっていないからやれるけども、これは全部の範囲をこの期間に1人で全部集中的にやるというのは、これはなかなかしんどいなと僕も思うんですけどね。半分ぐらいに分けとったらそれはわかりますよ。で、特別会計があるわけだから、それは厚生文教委員会なんかは、それは議案審査だけじゃなくて、予算、特別会計があるから、それは1日じゃ恐らく終わらんですよ。

○**沖田委員長** だから、委員の皆さんがおっしゃるように、前例主義もいいけど、我々も採決に伴う責任がありますからね。議決権を持つのは我々だけですから、そういう意味では時間をとって、忌憚のない意見が出てというところでは、今回はこれで飲むとしても検討、尾川委員が言われたように他市も参考にしながら、少しそういう意味での議会改革というのも、前例主義もいいけど、変えていくことも必要ではないかなと思うので。

○**石原委員** これも執行部の都合かわからんですけど、きょう決めにやおえんのでしょうけど、例えば13日に予算決算が入って、それからその翌日が案では総務産業になつとるんですけども、この順番なんかはどちらも丸一日、卒業式とかもなくて、とれる日なんですけど、これは何か意味というか。去年とか1年前のをちょっと振り返って見てみたら、厚生、常任のほう



が先にあつて、後へ、去年の予算決算審査委員会のを見てみたら、昨年、1年前の2月定例会を見たら1日半で予算決算審査をしとるんで、かなり今回は時間的には予算決算審査の時間は確保されとるんかなとは思うんですけども、そこらあたり、もし予算決算審査後へ、1日でも後へ行けるんなら、さっき言われたようなところも少しは見る時間もふえたり。何で総務が木曜日で厚生のところの水曜日なんかなという。

○掛谷委員 結局、厚生文教はボリュームがある。予算でも厚生が多いのと、産業がまあ多くて教育は少なくてという流れじゃないかなと思って、審査範囲が非常に少ないのは教育部が一番少なくて、その次が総務で、あと産業が多くて、そして厚生が一番多いと、審査する内容がね。だから、厚生が独立して委員会をとり、総務産業の、これは総務をとつとるんかな。

○草加議会事務局長 委員会の開催の順なんですけど、定例会ごとに交代しています。順番的には、第1回の定例会は厚生文教がするということになります。

それから、日程の件ですが、可能な範囲で言いますと、委員会の予備日は19日火曜日になっておりますが、それを20日水曜日も委員会の予備日としてということは、事務局のほうでも可能かと。

〔「ええんか異議」と呼ぶ者あり〕

それは、審議の充実というのが最大の目標ですので。審議がなかなかできないということなら、当然予備日を設けるということも可能だと思います。

あともう一点は、一般質問の人数です。今回14人で、6人、5人、3人という形でしたけれども、石原委員が言われましたけど、例えば6人、6人、2人というように人数の配分を変えるということも検討してみたいと思います。そうすれば、質疑をする日にちの一般質問が2人になりますので、多少余裕ができるのかなと思います。

○土器副委員長 委員会が、厚生委員会とか総務とかはその日一日で済むようにして、仮に6時、7時になってもやるようにしたらいいんじゃないか。ほんなら、こっちの曜日が使えるでしょう、大変じゃけど。

○尾川委員 大変じゃ。聞く者の身になってみられえ。

○草加議会事務局長 委員会の予備日なんですけども、これは半日しかないんです。保育園の卒園式、それから小学校の卒業式、19日、20日ということを見ると、1日分をとるということでいきますと、19日と20日の水曜日を予備日にすることで執行部のほうへお願いをして。

○尾川委員 でえれえ融通してくれとる、20日は。これは最終日の準備で土日に出てこにゃおえんようになるんよ、これをやったら。努めてその予備日というのは使わんようにする。しようとは思、個人的には。

○掛谷委員 特に20日を予備日にしてしまうと大変だ。

○草加議会事務局長 事務局のことを思っただきましてありがとうございます。本来的には

議会の審議がより充実するお手伝いをするのが事務局でございますので、審議の流れからすると、予備日に20日を設けるとするのがいいんじゃないかなと考えます。

○**沖田委員長** それと、委員の皆さん、6、6、2というのが今意見として出たんですけど、前にここで6、5ということは、人数によってですけど、決めてはいますが、その辺いかがかなというところを皆さんに御議論いただければと。一応決めていても、それはあくまで申し合わせの話ですから、ここで例えば6、6、2にすれば1人分。

○**尾川委員** これも、前は決まっていなかったんじゃない。だけど、今は決めたら、始まりが誰じゃというのがはっきりするから。短い、長いというのは、いろいろあるけど、とにかく1日目は誰々、2日目は誰々、3日目、それが決定というか、要するに決められるからその方法にしたわけじゃ。前は出たところ勝負で、6時でも7時でもやれえ言うんもおったし、疲れるから早うやめえ言うんもおったし。だけど、一つのそういう経緯を受けとるわけ。だから、何ぼにするんか、個人的には最初は多くてもいい、だんだん疲れてくるから、聞くのも。短えほうがいいと思う、個人的には。それは個人の話じゃから。要は、それは、また出てから何人を決めりゃあいいんじゃないん。6、6、2にしよう言うんなら6、6、2にすりゃあいいし。ただ、それは、6、5、3か、それはまた次の議運でやりゃあええが。

○**土器副委員長** 何かを我慢せにゃおえんわけでしょう。どっちも100%……。

〔「何も我慢せん言ようらへんが」と尾川委員発言する〕

いいや、どこかをせんとできんわけじゃから。

○**沖田委員長** この原点は、中西委員が言われたように、質疑のところの時間をとって1日早くというのがちょっと日程的に無理であれば、ほかのところ、調整できるところでやっぺいこうというところが今の議論と思うんです。

○**石原委員** 現状では、通告が出てから、じゃあ今回は13人ですね、今回は14人おられますねを見て振り分けというか、それを議運で決めにゃおえんのんですかね。

通告があつて、通告の、ほんなら例えばその日の昼に寄つて、議運で、今回13人出とられるけえどうしましょうか、14人だからどうしましょうかという機会を設けるんなら決めてしまわんでも。

○**尾川委員** 決まっとるが、それは。

〔「昔は途中で議運をやつて」と呼ぶ者あり〕

じゃから、せえじゃあおえんから……。

○**掛谷委員** だから、委員長、それでええが。最大14になるんじやつたら6、6、2でという案も一つ入れりゃあええし。6、5、3という2つを持っときゃええわけじゃから。決定をしたい言うんだつたら6、6、2でもいいし。

○**中西委員** そいつは、一般質問の通告が出そろつたところで議運で決めませんか。どうしてかという、そう簡単に6、6、2にはならんと思うんです。というのは、ここは病院の管理者を

もし呼ぶ人が、例えば掛谷さんがもし呼んだら3人になるんですよ。

○**沖田委員長** ここは2人が呼ぼうと思よるから。

○**中西委員** 掛谷さんが呼んだら3人になるから。だから、一般質問の通告が出てからじゃないとわからんわけ。そのときの議運で決めざるを得んし。

○**尾川委員** だから、6、6、2というやつも入れときゃええわけじゃ、試案に。何ぼか分けとったが。あれに6、6、2を入れりゃあいいだけよ、6、6、2がなかったからな。

○**沖田委員長** 6、6、2と6、5、3にしといて。管理者への通告が3人になったらそうなるよ。

○**尾川委員** 要は、質疑の時間をもうちょっととりてえと言よるわけじゃが。それを言よるわけじゃ。

○**沖田委員長** やっぱり質疑は重要やからね。

わかりました。じゃあ、とりあえず原案で一応行くとして、一般質問の部分については、一応今のところ6、5、3でしといて、状況を見てということ。それは申し合わせだから、別に大きな問題はないですよ。じゃあ、わかりました。じゃあ、それで。だから、前にすることをせにゃいけん。

わかりました。一応この原案ということ。ただ、以降これは検討課題としてね。これは、別に執行部を困らすんじゃなしに、私たちとしても、責任ある審査をするためにはきちっと時間をとって見るというところで理解をしていただければと思います。

次期委員会の開催についてですけども、議会運営委員会が2月20日、9時半からになっております。これは、皆さん大丈夫ですね。あわせてこの日に、委員の皆さんの了解が得られれば、議会基本条例をここで1日かかってもきちっと議論できればと思うんですけども、1日ここはあけていただけますか。でも、それじゃあ間に合はんか、上程が。1月の視察の後ぐらいにしようか。そうじゃ。このときには決めてないといけない、議案上程をせなあかんから。

何日ぐらい必要なかな。

〔「それは無理なんじゃねん」と呼ぶ者あり〕

○**石原委員** 濟いません。議会基本条例ですけど、前期のこの委員会からの引き継ぎで、制定に向けてということで、実際の提案時期は、僕は、次の定例会じゃなくても、例えば来年度のどこかとか、そこへあわせて押し込んでいくんじゃなくて、しばらく時間をかけて、もしくは来年度にずれ込もうが、それはええと思うんですけど。

○**沖田委員長** でも、石原委員、そう言ようたらまたできんようになる。

○**石原委員** でも今の予定を見ようたら、それは提案はできるんでしょうけど、それで策定に向けて津山市がたしか3月議会提案に向けて動きよんしょうけれども、条例ですから、パブリックコメントなんか必要、津山市なんかは1カ月期間をとつとるようすし、そういうところも必要なのかどうかというところも含めて、だから何が何でも次の2月定例会に向けてという動き

ではなくて、じっくりと腰を据えて議論して、僕はそれが来年度にもし仮に提案がずれ込んでも、別にそれはええんじゃないかなという意見はあるんですけど。

○沖田委員長 パブリックコメントは必要なかな。

〔「やらにゃおえまあな」と尾川委員発言する〕

そうすると時間が。

○中西委員 僕も石原委員の言われるのに賛成ですわ。僕自身は、議会基本条例は必要じゃないという見解が基本ですけど。だけどそれをつくるとなると、しっかりしたものをつくらなあかんと。今回の視察先でサポーター制度も出ていましたよね。そういうのをほかのところもやっているんで、やるとすればきっちりしたものをするということになる、2月ではちょっと準備が間に合わんのじゃないかと思うんですよ。つくる以上は、きちっとしたものをつくったほうがいいと思うんですよ。

○沖田委員長 でも、一応それぐらいを目標にして例えば6月になったとしても、それはやむを得ないと思うんだけど、先にまた来年度にとか言っていたらできないんで。

○掛谷委員 だから、無理して4月1日という話は、それはないんですよ。ただ、まだ時間は十分あるので、きょう実は議会基本条例の会派案を提出するようになっていきますよね、最終の。だから、それを印刷したものを出して、それを見りゃあいいわけですよ。1月に、その見たものに対して、どれをとってどれはちょっとというような形で委員会をすれば、そこで大体のことが決まって、パブリックコメントが要るんだったらこの1カ月それからとればいいわけなんで、1日を1月にとらんことには、それはスケジュール的に言うたらそれは間に合わんな。だから、できんことはない、しようと思うたら。

○沖田委員長 だから、1月に、皆さんがあいているときスケジュールを組んで。事務局には協力していただかんといけないけど。それが、4月が無理なら例えば6月とか。

○掛谷委員 それはしょうがないけどね。だから、スケジュールを組んでみんや。スケジュールを組んで、できるならば4月が一番いいんじゃないかと思うからということであって、スケジュールを組んでみましょうや。

○沖田委員長 サポーターとかパブリックコメントということになると結構な時間がかかると思う。でも、やると決めたらやっていかないと。

○石原委員 方向性はいいんです。そこへ向かっていくことは、それはもう決まってることでしょし。

○沖田委員長 ですから、1月に、掛谷委員がおっしゃったように日程調整をして一度やりましょう、車座になって。

〔「はい、了解です」と呼ぶ者あり〕

それじゃあ、皆さんの日程をまた事務局のほうへ言っていただけますか。

事務局、申しわけないんですけど調整して、視察の前にするか後にするかぐらいでお願いしま

す。

そこはよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それは1日とらせていただきます。

○尾川委員 それはそうと、案はみんなに配るのかな。

○石村議事係長 そろいましたら、全議員さんに配付させていただきたいと思います。

○沖田委員長 要は、年内に皆さんにお配りして、お正月によく見ていただいて。

1月の日程は、皆さんに調整させていただいてということでよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それから、済いません、視察の件で愛知県岩倉市が16日のお昼からしか受けられないということで、ほかのところを探すか、この日程どおり行くか、今からまた新しく探すとなると時間がかかるので。それで可児市については、皆さん御希望どおり受けていただくということで。

〔「ええ、ええ」と呼ぶ者あり〕

昼からでもいいですかね。

〔「ええよ」と呼ぶ者あり〕

午後から岩倉市でいいですかね。じゃけえ、ちょっとしんどいかもしれん。

〔「よろしいですよ」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、事務局、済いません。この日程どおり進めていただきますようよろしくお願いいたします。

○石村議事係長 行政視察でございますが、調査事項を御協議いただく時間はもうございませんので、調査事項については正副委員長に御一任をいただきたいと思います。

○沖田委員長 よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○中西委員 ぜひこの日程についても入れとってもらえんじやろうか。議会の日程がどうなのかというのを。

○沖田委員長 ああ、視察先に。ああ、出してもらおうように。

お願いしましょうか。ちょっと調べてみて。参考にするというのも必要なことだし。

○石原委員 それから、今度1月で調整してこの委員会が開かれるんでしょうけど、そのときにあわせて、政務活動費の使い道についてが引き続きの課題になつとると思うんですけども、来年度早々からの議員の皆さんも組んでいかにやおえんので、改正するか否かの議論、政務活動費の使途とかのところも。だから、新年度に間に合うように、それもしとかにやおえんのじゃない。

○沖田委員長 今年度は、冊子に基づいて出させていただくということで。ただ、その時間があるかどうか、議会基本条例が結構時間をとると思いましたが。それも覚えておきますので。わかりました。

○石村議事係長 最後に御報告でございまして、備前市体育協会から、議長に2月11日に開催されますえびす駅伝競走大会の後援依頼というのが参っております。例年了解をしておりますので、この度のえびす駅伝についても備前市議会が後援ということでもよろしくお願いたしたいと思えます。

○沖田委員長 特に異論ありませんね。

〔「寄附するんかな」と呼ぶ者あり〕

〔「名義後援」と呼ぶ者あり〕

〔「それならいい」と呼ぶ者あり〕

○沖田委員長 それでは、本日の議会運営委員会はこれで終わらせていただきます。

午前11時42分 閉会